

札幌市の小学校のオープン型教室のしくみ

札幌市の小学校の



机を片付けなくても広いスペースがあるから、資料を広げたり、グループになってディスカッションがしやすいよ。タブレット端末を持って、机を離れて課題を調べることもできるから、一人一人が集中できる場所を選べるよ



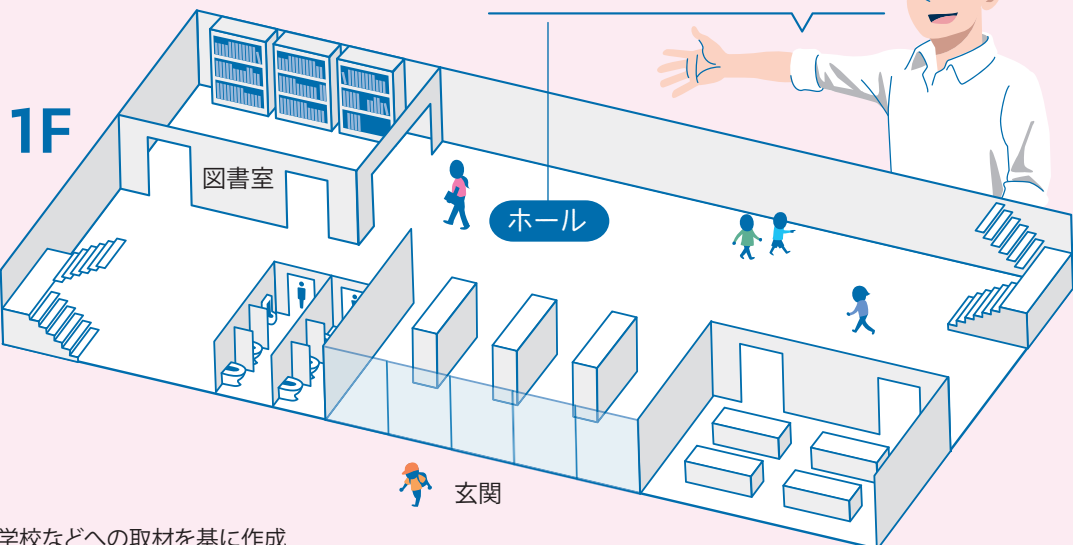
廊下側の壁が開いている校舎は、死角が少なく、複数の教諭たちの目が届き、児童の安心を守れる安心感があるよ

教室が開放的で、複数のクラスと合同授業など使い方の自由度が高まる。ただ、授業中、周りの音が気になったり、児童の集中力への影響などの課題もあるね



冬は雪が積もるので校庭で遊べないけれど、吹き抜けのホールは広く、体も動かせるよ。運動器具があったり、大縄飛びやダンスの練習をしたり、工夫次第でいろんな遊びができるよ

広い廊下や玄関前のホールは、地震や火災が発生した際、児童の滞留を防ぎ、迅速に校舎外に出られる安心感もあるよ



※札幌市教委や市立二条小学校などへの取材を基に作成